



「駅の北口もキレイにしてくださいね」

石原伸晃・元自民党幹事長は、田中区長に再開発を促した(2018年6月17日、JR阿佐ヶ谷駅前で)



阿佐ヶ谷

再開発 白紙撤回!

とめよう! 9条改憲

団結して闘えば勝てる!

5.31集会

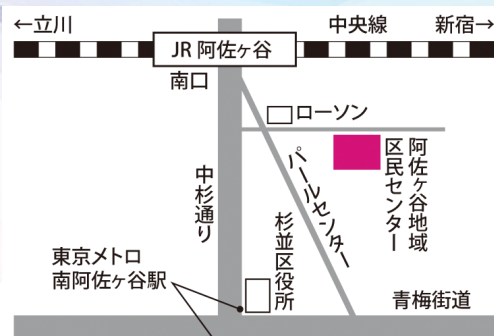


【報告・発言】ほらぐちともこ区議／阿佐ヶ谷地域の住民・労働者／東京西部ユニオンほか

資料代 500 円

5月31日(金) 午後6時30分～

阿佐ヶ谷地域区民センター 第4・第5集会室(3F)



改憲とめる波をここから!
改憲・戦争阻止! 大行進 東京西部

【連絡先】東京西部ユニオン seibu-union@mocha.ocn.ne.jp
杉並区天沼 2-3-7 さかいビル 2A
TEL.03-3220-7473 FAX.03-5930-6136

阿佐ヶ谷再開発反対、区民の声

こんな開発で街が潤うという、大手不動産資本がふりまく幻想にもうだまされてはいけない。いま、神楽坂や代々木上原、西荻が人気です。高いビルがなく、路地があつて小さな古い建物が残っていて、若い人も商売できる。これからはそういう時代だと思っています。

周りでは「もう決まっているから仕方がないのでは」と思っている人もいる。でもいつだれが説明し、同意したかがわからない。強引なやり方は、私の「人類不戦」の気持ちにそぐわない。

オリンピック騒ぎと同じです。いきづまったアベノミクスの騙し、最後のあがきでしょう。3流の悪党の金儲けというのは見え見え。全国を荒らしているこの動きに、杉並で一矢報いましょう。勝てばこの動きは変えられますよ。

（「阿佐ヶ谷懇談会だより」より）

再開発はまだ決まっています

5月末から杉並区議会がはじまります。「貧困のない世の中を」「阿佐ヶ谷再開発撤回」「改憲とめよう」を訴えて当選したほらぐちともこ区議は、区民とともに田中区政を追及する闘いに立ちます。

田中区政は、5月19～20日に阿佐ヶ谷再開発の「説明会」にもならない「オープンハウス」方式（展示会形式）をとって既成事実をつくらうとしています。自民党議員などは「もう決まったことだ」とデマを流していますが、この大規模再開発はまだ「構想」段階なのです。団結して闘えば、白紙撤回させることができます。



沖縄のように不屈に闘おう

安倍首相は5月3日、改憲派の集会へのビデオメッセージで「2020年を新憲法施行の年にしたい気持ちに変わりわない」と述べ、自衛隊を憲法9条に明記する改憲に突き進む決意をあらためて表明しました。すでに安倍政権は、空母や巡航ミサイルの保有など、多額の税金を投入して戦争をする軍隊にしようとしています。このうえに9条改憲を許したら、若者を戦場に送る徴兵制も堂々と導入されていくでしょう。

しかし安倍首相は、改憲プランを進めることができずに焦っています。解散して改憲を掲げてW選挙にうって出て、秋の臨時国会での改憲発議を強行しようとしています。

闘いはこれからです。私たちも沖縄のように、あきらめない、屈しない。職場や学園から、地域から、運動のうねりをつくろう。改憲・戦争への道をとめるために力を合わせましょう！